

小中連携 乗り入れ授業 数学科

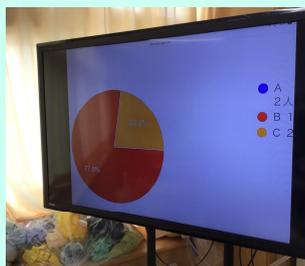
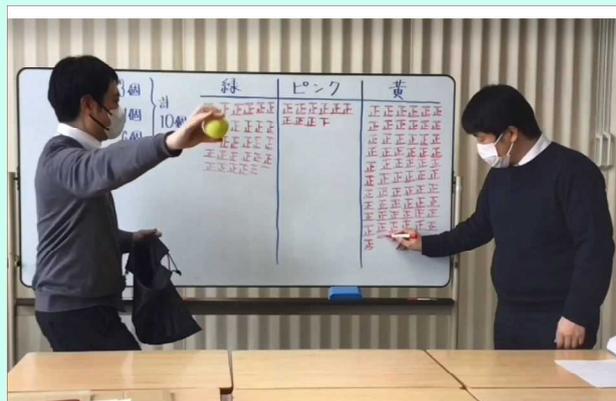
小中連携 めざす子ども像 自ら進んでチャレンジし、夢や希望をもった子どもたち

重点1 キャリア教育の充実

重点2 ICT活用授業の推進

2月5日（水）1，2校時に、中学校の数学科教員が高台小学校6年生の算数の授業を行いました。これは、高台小学校・春光台中学校の小中連携事業の一環で、児童が中学校の授業に触れる機会として行われました。事前に6年生担任の先生と2度にわたり打ち合わせや授業準備を行い、前日小学校の授業で学んだ内容の、発展・応用題材として、中学校の教員が行ったものです。

「高台戦隊タカダインの5名の戦士をガチャガチャで当てる」という想定で、好きな戦士が当たる確率を考えていくという授業でしたが、児童達は説明を一生懸命聞きながら、考えたことや分かったことを、隣同士で相談し合ったり、しっかりとノートに書き込んだりしていたようで、本校教員も、しっかりと考えて自分の意見を発表できる子どもたちでしたと報告していました。



2月12日（水）本校生徒会本部役員が高台小を訪問し、6年生に「春光台中学校の紹介」をする予定です。翌13日は入学説明会となっています。4月から入学してくる子どもたちと顔を合わせるのが楽しみです。